

## 京都府防災会議「地域防災の見直し部会」（京都府防災会議専門部会）開催結果概要

### 1 開催日時

令和3年5月10日（月） 14時00分～15時30分

### 2 場所等

Web会議（事務局等 京都府職員福利厚生センター第1会議室）

### 3 出席委員

牧部会長、澤田委員、鈴木委員、多々納委員、藤田委員、笠原委員、三島委員、小野委員、小池委員、中本委員

### 4 議事等の概要

Webを通じて事務局から説明を聴取し、委員間で議論を行った。概要は次のとおり。

## ● 協議事項

### (1) 関連事項報告

- 災害対策基本法等の一部改正について
- 車での避難・安全確保について
- 避難所等緊急実態調査の結果について など

#### <委員からの主な意見>

- ・きめ細やかな避難対策が必要であり、避難行動タイムラインの作成や個別避難計画の策定について一層進めていくべき
  - ・避難所への車での避難により渋滞が発生しないよう、早めの避難を呼びかけることが必要。
  - ・避難所等緊急実態調査について、各市町村の対応策をモニタリング調査するとともに、危険箇所や避難所カルテなどを随時更新することが重要。
- ※ 関連事項報告について、各委員了承済

### (2) 協議

- 京都府地域防災計画の改定について
- 京都BCP行動指針の改定について

#### <委員からの主な意見>

- ・府地域防災計画の改定により、具体的にどのような対策が行われるようになるのか府民にわかりやすい資料を示したらどうか。
  - ・警戒レベル4の避難指示の段階で、指定緊急避難場所に行けない場合は近くの安全な場所に避難してもらうとの記載について、実効性がある取組をしてもらいたい。
  - ・感震ブレーカーの普及促進については、密集地域等への働きかけが効果的であり、記載を検討したらどうか。
- ※ 委員提案内容について資料を修正し、部会長により確認することとする。

## ● 報告事項

- 新たな防災体制基盤（新総合防災情報システム等）の整備について
- 安心・安全な避難行動促進事業（避難行動タイムライン等）について
- 京都府の流域治水の取組について など

#### <委員からの主な意見>

- ・京都府総合防災情報システムの概要図について、原子力災害による被害情報等についても集約することについて明示するべき。
  - ・避難行動タイムラインについて、洪水氾濫や土砂災害など地域ごとのハザードの特徴をよく理解したうえで作成することが重要。
  - ・流域治水について、病院や学校、高齢者施設等、被害を受ける側の視点で対策を検討することも大切。
- ※ 委員提案内容について資料を修正し、部会長により確認することとする。